循環器内科

セカンドオピニオン外来

あなたの最良の治療を

循環器内科

（狭心症・大動脈疾患など）

大阪府済生会富田林病院

問い合わせ先：地域医療課　0721-29-1121

ご挨拶

宮崎 俊一 医師

（富田林医療福祉センター総長）

私は1979年に京都大学医学部医学科を卒業後、内科全般の研修を行ったうえで1983年から循環器内科医として様々な経験を積んで参りました。

例えば、京都大学大学院および米国カリフォルニア大学での基礎研究、1989年から国立循環器病研究センターでの17年間にわたる臨床経験、特に内科系集中治療部門医長としての重症循環器疾患の診断と治療、2006年から近畿大学循環器内科主任教授としての臨床経験と研究教育経験、等々です。

このような私の循環器内科医としての経験から多くの循環器疾患におけるセカンドオピニオンの求めに応じることができると自負しております。
ぜひ当科のセカンドオピニオン外来をご活用ください。

現在：
- 日本内科学会功労会員、日本内科学会認定制度審議会顧問、日本心臓病学会名誉会員
- 日本循環器学会特別会員、日本循環器学会近畿支部名誉会員
- 日本心血管インターベンション治療学会名誉会員、日本冠疾患学会名誉会員
- 大阪地方および高等裁判所専門委員
- 京都大学循環器内科臨床教授、近畿大学特任教授

宮崎俊一医師の経歴：

昭和54年3月24日	京都大学医学部医学科　卒業
昭和62年3月23日	京都大学博士の学位取得
昭和62年7月1日	米国カリフォルニア大学医学部研究員
平成元年1月17日	国立循環器病センター心臓内科CCU
平成18年4月1日	近畿大学医学部内科学講座循環器内科学主任教授
平成28年4月1日	大阪府済生会富田林病院院長
昭和60年2月22日	日本内科学会認定内科認定医
昭和61年10月21日	日本内科学会認定総合内科専門医
平成4年2月	日本循環器学会認定循環器専門医
平成4年1月1日	日本心血管インターベンション治療学会名誉専門医

セカンドピニオン外来とは

セカンドオピニオン外来とは、当院以外の医療機関で診察を受けておられる患者さんを対象に、診断や治療方針に関して当院の専門家の意見・判断を提供するものです。
その意見や判断を患者さんがご自身の治療に際しての参考にしていただくことが目的です。

循環器内科ではどんな病気を扱いますか？

高血圧症・狭心症・心不全・不整脈・大動脈疾患・末梢血管疾患・睡眠時無呼吸症候群などの疾患を取り扱います。ご不明な場合にはお気軽にご相談ください。

主治医にセカンドオピニオンを相談しにくいのですが…

当科のセカンドオピニオン外来では、診療医療機関の主治医からの情報提供書を必須とはしておりませんので、まずはご相談ください。

事前に予約が必要ですか？

予約制とさせて頂いておりますが、担当医が対応可能な場合は当日のご相談も可能です。

患者本人が外来へ行く必要がありますか？

外来は対面を基本とさせて頂きますが、ご家族のみのご相談も可能です。
時間は原則60分以内（15000円）とさせて頂いております。

申し込み・問い合わせはどこに連絡すれば良いですか？

セカンドオピニオンに関するご相談は、地域医療課へお問い合わせください。
病院ホームページにも詳細のご案内を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。
地域医療課　TEL: 0721-29-4469 （平日9時ー17時）

大阪府済生会富田林病院
セカンドオピニオン外来のご案内

病院ホームページはこちら
https://tondabayashi.saiseikai.or.jp/senmon/second/